

子どものための教育・保育給付認定申請書（入所申込書）

萩市長あて

(ふりがな) 保護者名				
	※注意※ 既に入所している兄弟姉妹がいる場合は、同じ保護者を記入すること。また、同居の保護者を優先する。			
保護者住所	〒 ー			
保護者連絡先 (緊急連絡先)	自宅 () ー	携帯① () ー	携帯② () ー	続柄 () 続柄 ()
(ふりがな) 申込児童名		年齢 (R8.4.1時点)	子の出生順	生年月日
			才 第 子	令和 年 月 日
				性別： 男 ・ 女

1.世帯状況（世帯分離を問わずに同居者は全員記入すること）

氏名	続柄	生年月日	同別居	勤務先・施設名等	個人番号（新規必須）
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		
		大 昭 平 令 年 月 日	同・別		

2.利用希望施設・期間（入所希望先は第5希望までご記入ください。記入されない場合、施設を利用できないことがあります）

入所を希望する 施設（事業所）	第1希望：	(希望理由等がありましたらご記入ください)
	第2希望：	
	第3希望：	
	第4希望：	
	第5希望：	
		☐ 入所希望先を第5希望まで記入しません。このことにより保育園に入所できない可能性があることについて、同意します。
利用希望期間 (入所希望期間)	令和 年 月 日 から	☐ 小学校就学前まで ☐ 令和 年 月 日まで
希望する 支給認定区分	☐ 1号認定（幼稚園・認定こども園（教育認定）） ☐ 2・3号認定（保育所・認定こども園（保育認定））	

3.保育の利用を必要とする理由

保育の利用を必要とする理由 (保育の必要性)	園児との続柄	保育を必要とする理由に☑をつけてください
		☐ 就労（月48時間以上） ☐ 妊娠・出産（出産予定日：令和 年 月 日予定） ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護・看病 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動（年度90日間） ☐ 就学 ☐ その他（ ）
		☐ 就労（月48時間以上） ☐ 妊娠・出産（出産予定日：令和 年 月 日予定） ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護・看病 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動（年度90日間） ☐ 就学 ☐ その他（ ）
保育の必要量 (保育利用希望時間)		☐ 保育標準時間（各施設開所時間） ☐ 保育短時間（1日最大8時間／8：30～16：30）

※1 上記の保育の必要量は、就労時間等により決定します。
※2 求職活動を理由とする場合は「保育短時間」のみの利用となります。

4.その他（生活状況等について） 下記項目のどちらかに☑をしてください。保育料の算定に影響があります。

①家庭状況	☐ ひとり親世帯 → ☐ 離婚 ☐ 未婚 ☐ 死別 ☐ 上記以外
②生活保護の適用	☐ 適用なし ☐ 適用あり
③在宅障がい者（児）の有無	☐ なし ☐ あり（園児との続柄： ） ※障害者手帳や、特別児童扶養手当などの証書の写しを必ず添付すること。
④転入・入国の有無 (対象児童の保護者)	☐ 該当なし ☐ 該当あり 対象保護者名： 対象時点住所： 4～8月入所希望の場合は前年度1月1日時点の住所、 9～3月入所希望の場合は今年度1月1日時点の住所をご記入ください。

5.申請にあたっての同意事項について(税情報等の提供にあたっての署名)

- ① 子ども・子育て支援法第16条の規定に基づき、給付認定等の審査のために必要な情報（地方税関係情報等）について、住民基本台帳、課税台帳その他公簿等を確認する（マイナンバーを用いた情報連携を含む）ことや、他の行政機関等に必要な情報や資料の提供を求めることがあります。

② 申請書等に記載した内容は、利用調整、教育・保育給付認定、教育・保育費の支給等に関する情報として、施設・事業者提供することがあります。

③ 子どものための教育・保育給付費は給付認定保護者に代わり、利用する施設・事業者が受領します。

④ 申請内容に虚偽があった場合は、給付認定を取り消します。

以上のことに同意の上、子どものための教育・保育給付の給付認定（入所利用）を申請します。

保護者署名： _____